

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

「コロナに打ち勝つ」

- コロナに打ち勝つまで、消費税を5%に引き下げ、所得税も免除します。
- 大規模な補正予算で、事業者への経済支援を拡充すると共に生活困窮者に対して10万円の給付を行います。

「地方を守り、地方を活かす」

- 新しい雇用を作る
- 自然エネルギー立国を掲げ、自然豊かな岐阜県でエネルギー関連、環境問題関連の雇用を作っていきます。
- 保育、介護、看護の関係者の給料大幅にアップさせます。

日本の米を守る

- 米の生産調整を国主導に戻し、価格下落を防ぎます。

林業を復活させる

- 国産材の利活用促進に合わせ、地球温暖化対策と一体化した林業の振興を進めます。

観光業を応援する

- 旅行推進策の拡大と共に、膨張した債務の減免も含め大胆な対策を検討します。

地方の足と繋がりを守る

- 地方の公共交通機関維持への国の支援を強化します。
- 郵便局のような地域のネットワークの基盤をしっかり守っていきます。

「疑惑を一気に解決する」

- 森友、加計問題など、疑惑の残る課題に関する政府文書を全て公開し、一気に疑惑を解決します。

「人口減少に正面から取り組む」

- 子ども・子育ての予算を倍増し、「子ども省」を創設します。
- 出産に関する費用を無償化します。

「日本から格差を無くしていく」

- 富裕層や超大企業への優遇税制を是正して、税は負担できる人に負担してもらいます。
- 同一価値労働同一賃金の法制化をし、若者の低所得化を防ぐと同時に賃金の底上げを目指します。

「日本から差別を無くしていく」

- 国内に人権保護機関を作り、インターネット上への誹謗中傷を始め、あらゆる種類の差別の解消に取り組んでいきます。

「日本の平和を守っていく」

- 尖閣防衛を視野に、領域警備と海上保安庁体制強化のために法整備をします。
- アジア太平洋を中心に積極的に平和外交を展開します。
- 核兵器禁止条約締結に向け、まずは会合へのオブザーバー参加を目指します。
- 安保法案の違憲部分に関しては、撤回していきます。

戦後最大の危機、コロナとの戦いに打ち勝つため、やれることは何でもやる！それが政治の使命。



立憲民主党 公認

今井まさとし

1962年生まれ、前衆議院議員、下呂出身、美濃加茂市在住、剣道七段、フルマラソン16回完走。



まともな政治、強い日本!!



日本維新の会

佐伯てつや

さえき

維新の公約 私達は実現させます!

消費税減税 5%へ

- 2年間5%、その後恒常に8%へ
- その他法人税、所得税の減税
- 相続税の廃止

議員報酬、議員定数の3割カット

- 身を切る改革の実行

コロナ対策

- 適切な宣言や制限を明確にした法改正
- 病院、ベッド数の確保(臨時医療施設)

選挙権は18歳から!

感染症対策をして投票しよう

- ・マスクの着用
- ・来場前後の手洗い
- ・周囲の方との距離の確保

投票日 投票時間

10月31日(日)

午前7時から午後8時まで

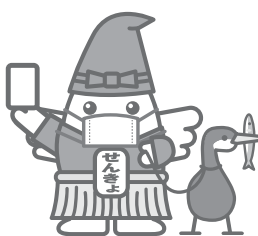
一部の投票所では、この投票時間と異なる場合がありますので、ご注意ください。

新型コロナウイルス感染症により宿泊・自宅療養等をしている方は、郵便による投票ができます。【投票用紙の請求期限】10月27日(水) 必着

岐阜県選挙管理委員会

岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター

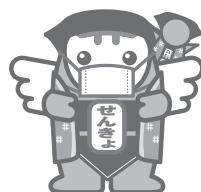
鶺鴒めいすいくん



岐阜県選挙管理委員会ホームページ

岐阜県 選管

検索



未来の日本を創る

安心・安全で、誇りを持って生活することが出来る国へ

金子しゅんぺいの決意

「俊平しかおらん! 頑張り!」皆さまから力強い後押しをいただき、初当選から4年の年月が経ちました。「子どもからお年寄りまで、安心して暮らし夢を描けるまちを創る」という政治信条で、広大な選挙区を走り回り、各地の良さや課題を自らの目で見つめ、現場の声を聞いてきました。コロナに打ち克ち、一日も早く通常の社会経済活動を取り戻すとともに、災害が起きても被害を最小限に食い止められる地域を創り、安心・安全で、誇りを持って生活することが出来る国、日本を目指し、金子しゅんぺいは全力で取り組みます!

①コロナに打ち克つ!

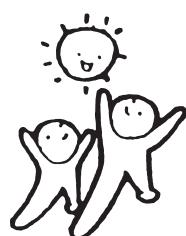
国民の生命と財産を守ることは国会議員の使命です。常に最悪を想定した危機管理を原則に、不安にさいなまれる自宅療養者など「医療難民」ゼロを目指して、地域医療体制の構築や野戦病院型医療施設の設置など、国・県・自治体でしっかりと協力し、全力で対応にあたります。

②災害に強い地域づくり!

岐阜県は4年で3度も大きな災害が発生しました。激甚化・頻発化する気象災害に備えるため、国土強靭化を力強く推し進めます。「災害が発生しても被害を最小限に抑えられる地域」こそ私たちの生活の基盤です。インフラ整備は、交通安全・救急医療・住民生活の向上に寄与するとともに、観光業・農林業・製造業などの地場産業の活性化に向けての鍵であると信じています。幹線道路網やダム・砂防などのインフラ整備を前進させ、災害に強い地域を目指します。

③誇りを持てる国づくり!

「人づくりは、国づくり」2児の父として「誰ひとり取り残さない教育」を実現するため常に子ども目線に立った教育政策に取り組みます。未来の日本を担う子どもたちが、誇りを持ってふるさとに住み続けることが出来るよう、子育て環境の整備を進め、活力のある国を創ります。



公式ホームページ



金子俊平 検索

金子しゅんぺいプロフィール

昭和53年5月28日生まれ(43歳)
慶應義塾大学卒業後、三井不動産株式会社に入社し、不動産事業に携わる。約5年勤務したのち、衆議院議員金子一義秘書、国土交通大臣秘書官を務め、政治のいろはを学ぶ。また、高山青年会議所理事長、日本青年会議所岐阜ブロック協議会会長として、地域活動にも専念。2017年衆議院議員総選挙初当選。党農林部会副会長、党青年局長。



自民党 公認

金子しゅんぺい 43歳

比例代表も自民党へ